



葉は丸みがあり、卵形で鋸葉はあらい。  
20cm～50cmになる多年草。



貧弱なひげ状根

## 食 セリ セリ科

春の七草の筆頭で水辺、湿地に生える。  
昔から人気の高い山菜で、香りとさわやかな味、  
歯ざわりを楽しむ。

### 春の七草

春の七草は、芹せり、薺なずな、御形ごぎょう、繁縷はこべら、仏座ほとけのざ、  
すずな 苳すずしろ、清白の7種を指し、正月7日に七草  
 粥として食べる。



根は赤くて大きい  
竹状の地下莖（節  
がある）。



葉は細く、先が鋭くとがり、ふちには鋭い鋸葉  
がある。  
60cm～100cmになる大型の多年草。

## 毒 ドクゼリ セリ科

有毒でセリに似ていることからこの名がついた。  
セリと同じような水辺などに生える。  
特に春先の若葉がセリと似ているため、注意が必要である。  
若葉をセリと間違えたり、根をワサビと間違えて  
食べて中毒した例がある。

**有毒部位：**  
全草（芽出しのとき、特に毒  
性が強い。）  
**有毒成分：**シクトキシン  
**中毒症状：**  
血圧上昇、おう吐、けいれん、  
呼吸麻痺→死亡

